

カンボジアの社会科 カリキュラム・教科書 改善支援事業に協力 しました(6)



活動日時 2018年1月16日(火) – 1月24日(水)

活動従事者 桑山尚司, 平田浩一 (広島県立教育センター・副所長)



広島大学インキュベーション研究拠点「教育ビジョン研究センター (EVRI)」は、ひろしま平和貢献ネットワーク協議会が受託したJICA草の根技術協力事業「カンボジアにおける持続可能な社会構築のためのカリキュラム開発支援」において専門家として協力しています。今回は、現行社会科シラバスのもとでの授業の実態把握を目的に、EVRIメンバーの桑山尚司と広島県立教育センターの平田浩一副所長がカンボジアへ渡航しました。

滞在初日には、カンボジア教育省カリキュラム開発局の方々を対象に、平田先生がセミナーを行い、日本における教育改善の方略として「広島県のパイロット事業：『課題発見・解決学習』の取り組み」を紹介しました。カンボジア側からは積極的な質問がなされ、課題発見・解決学習を行うための指導上の工

夫、パイロット校事業や教員研修の仕組みに係わる広島県の事例に強い興味・関心が示されました。

また、3日間にわたり、首都プノンペンとコンポンチュナム州で計5つの小・中学校を訪問し、地理を中心に8つの授業を観察しました。異なる地域、校種における複数の授業観察や教師への聞き取りの結果として、知識の定着を目的としてパターン化された社会科の授業展開が浮き彫りとなりました。

これまでの事業成果として、カリキュラム開発局の方々とは、カンボジアにおいても教師主体の受動的な学びではなく、学習者主体の能動的で深い学びが必要であると共通理解ができています。今後も、そうした学びの実現に資するカンボジアの新社会科シラバス・教科書の開発を支援してまいります。



HIROSHIMA UNIVERSITY

教育ビジョン研究センター (EVRI)

739-8524

広島県東広島市鏡山一丁目1-11

広島大学大学院教育学研究科 気付

TEL/FAX : 082-424-5265

E-mail : evri-info@hiroshima-u.ac.jp

URL :

http://evri.hiroshima-u.ac.jp/

EVRI Facebook

